

Data(2018年2月現在)

所在地：〒501-3892 岐阜県関市市平賀字長峰795-1

スタッフ：橋本廣子(教授)、上平公子(講師)、道林千賀子(講師)、田島愛(助教)

URL <http://www.u-gifu-ms.ac.jp/>



岐阜医療科学大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、1973(昭和48)年に国際総合技術学院を開学し、臨床検査技師、翌年から診療放射線技師養成を開始、1983(昭和58)年には岐阜医療技術短期大学を開校しました。1995(平成7)年に看護学科を開設、1999(平成11)年には、短大専攻科として地域看護学専攻、助産学専攻で保健師・助産師養成を開始しました。その後、2006(平成18)年に岐阜医療科学大学を開校し、保健科学部看護学科として保健師教育も継続しております。2012(平成24)年には保健師教育を選択制としました。

このように、本学は44年にわたり「技術者たる前によき人間たれ」を建学の精神とし、人間性豊かな高度な専門能力を有する医療人育成を行っています。2018(平成30)年4月からは岐阜医療科学大学看護学部看護学科として新たなスタートを切ります。

Education

どのような教育をしていますか？

本学は、「人間性」「国際性」「学際性」の3つの教育目標を掲げて教育に取り組んでいます。医療系大学として3学科の学生が共に学ぶ本学は「チーム医療論」等に力を入れています。

看護学部看護学科の特徴としては、保健師教育課程選択を、2年次終了時に一次選抜、3年次終了時に二次選抜の2段階方式で行っています。4年次前期の地区実習市町村を念頭に、講義・演習・実習を

集中して行い、保健師の専門性を教授しています。実習では指導保健師の協力により、学生のための単独継続家庭訪問(3回)を実施し、コミュニケーション力、健康課題把握力などの向上を目指しています。

Research

どのような研究をしていますか？

公衆衛生看護学領域の教員としては、教育や実習がより効果的に、そして、学生が積極的に学習や実習を展開できるよう、指導体制の工夫や、学びの分析、教育・実習の効果検証等に取り組んでいます。

また、市町村への還元を重点に置き、市町村事業の効果の検証や、高齢者の社会活動、喫煙対策、産後うつや育児不安などをテーマに、それぞれの教員が研究に取り組んでいます。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

短期大学の地域看護学専攻時代から、近隣の市町村に実習をお願いしており、市町村の保健師とは密な連携を取っています。教員が大学設置市の男女共同参画審議会や地域包括支援センターで行う主任ケアマネジャーの事例検討会のアドバイザー、母子保健協議会の委員を引き受け、母子保健の進め方などの相談に乗っています。また、実習地域で開催される訪問介護員研修の講師を務めるなどの連携もしています。今後も実習市町村を含め、地域の保健活動に参画していきたいと思っています。

ひとこと

本学は医療系の教育機関として44年の経験を有し、約1万人の卒業生が臨床検査技師、診療放射線技師、看護師、保健師、助産師として医療・保健分野で活躍しています。本年4月からは看護学部として、校舎も新たに出発します。これを機に、公衆衛生看護学教育もさらに地域と協働しながら進めたいと思います。
……橋本

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話、FAX、E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp